

持タヌ、吾々ハ歴史ノ必然ノ上ニ立ツナレバコソ現在全國ニ
 コノ組織ヲ持ツテ居ルノデアル、之ガ將來希望ヲ持ツ原動力デ
 アルカラ我々ハ必ズヤコノ時代ヲ乘取リ得ル確信ヲ持ツ、
 何ヲ爲スベキカヲ考ヘ方針確立ノ曉其ノ上ニ立ツテ行動スベキ
 デアル、無産階級ノ人類ノ幸福ノ爲メ大衆黨ガ如何ニ大衆ヲ拉
 致スルカヲ考ヘルナラバ黨本部一致ノ意見デアアル、彼ノ案ノ出
 發、發表モ此處カラテ他黨ハナイデアアル
 全國的ニ重要地位ニアル大阪カラモ案ガ出テ種々ヤツテ下サル
 コトハ本案ガ全國的ニ力ヲ持ツコトニナルデアアル、ソレテ
 此ノ必然ニ則ツタ運動ヲナシ得ルコトヲ信ズルモノデアアル」

◎閉會ノ辭

田 万 清 臣

△散會後大阪市港區九條通一丁目南海食堂ニ於テ五十餘會費ヲ以テ
 麻生實社長歡迎懇親會ヲ開催シタガ參會者ハ約五十名ニシテ
 午後十二時
 無事散會シタ。

第 2621 號

昭和八年九月三十日

大阪支所長 橋 本能 保 利



福岡出張所長 清 原 進 殿

關西紡織産業労働組合昭和八年度大會ノ件

100